

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

ボールエレベーターゲーム

【レクリエーションの目的】

- ・協力して遊ぶことで仲間意識を高めること
- ・声を出してやり取りしながら楽しむこと
- ・狙った場所に運ぶことで集中力を養うこと

【レクリエーションの効果】

- ・腕を動かすことで上肢の運動になる
- ・相手と声をかけ合うことで会話や交流が増える
- ・色を意識して遊ぶことで認知面の刺激につながる

【レクリエーションの内容】

- 1、大きな正方形の段ボールを壁に固定し、9個の穴(赤2個・黄3個・青2個・緑2個に色分け)をあける
- 2、段ボールの両上端にフックを付け、ビニールひもを通して準備する
- 3、ビニールひもの中央にボール運搬用の筒(ガムテープの芯など)を設置する
- 4、利用者2人が段ボールから2～3m離れた位置で、平行に並んでひもを持つ
- 5、スタッフが筒にカラーボールを入れる
- 6、利用者は声をかけ合いながらひもを操作し、指定された色の穴にボールを導く

【実施中の注意点】

- ・力加減が難しい場合は距離を短くして調整すること
- ・声掛けを促して、片方だけが操作しないようにすること
- ・ゲーム性を優先して焦らせないように見守ること

【リスク管理】

- ・段ボールや装置が倒れないように壁にしっかり固定する
- ・ひもが絡んで手指に負担をかけないようにする
- ・利用者が疲れた場合は交代や休憩を入れる

【必要物品】

- ・大きな正方形の段ボール
- ・色分けした穴(赤2、黄色3、青2、緑2)
- ・フック(2個)
- ・ビニールひも
- ・筒(ガムテープの芯など)
- ・カラーボール(複数)
- ・椅子(利用者分 2脚)

【動画】

